



島教協

《 すべては「子供たちのために」 》

# 情 報

http://  
www.kyougikai.org

E-mail  
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 石原康博 編集人 吉田 修 No.606

## 新任のご挨拶

第二十六代会長 石原康博

この度、会員の皆様のご信任を賜り、会長の大役を仰せつかることになりました。社会情勢の変化に伴って、教育改革が急速に進行する中、島教協会長としての責任の重さを実感しています。

島教協は、昭和三十六年の結成以来、「子供たちのために」を基本理念として、島根の教育正常化を目指して様々な活動に取り組んできました。現場の声を行政に届け、よりよいものとしていくためには、組織の力が必要です。組織の力とは、会員一人一人の思いであり、数です。県内では、この二年新規採用者が増加しています。今が会員数を増やし、組織拡大を図る最大のチャンスです。十一月には教育シンポジウム島根を開催し、県外から三百名の同志を迎えます。今年度は、組織拡大を最重要課題の一つとして取り組んでいきます。どうか会員の皆様のお力をお貸しください。よろしくお願いたします。

## 新任のご挨拶

第十六代専従 吉田 修

今年度より、前事務局長の石原康博氏に代わって事務局長を務めます。吉田修でございます。石原事務局長から引き継ぎを受けながら感じたことは、その職責の重さと、会員の皆様のニーズに基づいた活動を展開していくことの大切さです。皆さんの思いを行政に伝えるために、現場の声を求め、皆さんの方に出会いたいと考えています。ただ、行政にしつかりと声を伝えていくためには、組織の拡大が不可欠です。私たちの仲間が一人でも増えていくように、微力ではありますが、精一杯取り組んでいくつもりです。どうぞよろしくお願いたします。

## 島教協 平成二十一年度役員

平成二十一年度島教協役員選挙が、四月二十二日に行われました。翌日、選挙管理委員会において開票作業が行われ、左記全員の役員が信任されました。来る四月二十五日、ビッグハート出雲において、第一回執行委員会を開催し、今年度の活動方針や予算等を審議していく予定です。

### 【総会のご案内】

島教協の定期総会は、五月三十一日(日)午前十時より、出雲市民会館(三〇一会議室)で開催の予定です。総会は、代議員制となっており、各支部から選出された代議員をもって構成されます。支部は、出雲、斐川、松江・八束、雲南、大田です。また、上記支部代議員以外の会員はオブザーバーとして参加ができます。

役名	役員氏名	地区	所属
会長	石原康博	出雲	佐田中
副会長	佐野美保	雲南	吉田小
副会長	奥井克己	浜田	浜田三中
副会長	勝部功人	雲南	加茂小
事務局長	吉田 修	出雲	専従
事務局次長	桑原麻利子	出雲	荒木小
事務局次長	竹田賢治	斐川	中部小
執行委員	岡本美由紀	出雲	若松分
執行委員	濱崎牧子	出雲	西田小
執行委員	石田みどり	出雲	多伎幼
執行委員	高橋勇二	出雲	荒木小
執行委員	小野宏二	松江	乃木小
執行委員	藤井眞一	出雲	大津小
執行委員	嘉藤真理子	出雲	神西小
執行委員	藤井京子	出雲	猪目分
執行委員	曾田史郎	出雲	田儀小
執行委員	小村まゆみ	出雲	須佐小
執行委員	矢野信子	斐川	中部小
執行委員	山本典男	雲南	阿用小
執行委員	石倉貞明	大田	長久小
監査委員	池田泰子	出雲	出雲二中
監査委員	馬庭利幸	出雲	四絡小

## 全日教連 第150回執行委員会

四月十八日(土)、東京の全日教連本部で本年度最初の執行委員会が開催されました。二十年度の活動報告と二十一年度の活動計画について審議がなされました。今年度は、教研大会が香川で、中四国ブロック会議が山口で行われます。そして、教育シンポがこの島根で開催されます。会員の皆様のご協力ご参加をお願いします。

# 退任のご挨拶

第二十五代会長 安達利幸

3月末をもち、長らく務めさせていただいた役員を退任させていただきました。この間、会員の皆様にはひとかたならぬご支援・ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

振り返れば飯石郡吉田村にて勤務していた平成6年度、当時の青年部長を受諾したのがご縁となり翌7年度から事務局長、10年度から副会長、16年度からは会長として、都合15年間携わらせていただきました。議論を重ねて練り上げた要望内容がたび重なる交渉の結果ようやく結実したときのうれしさは何物にも代えがたい、そんな自己実現を感じながら仕事をさせていただけたことを大きな喜びとしていっています。事務局長として勤務した3年間は、専従というきわめて特殊性の強い立場にあつたため、不安・とまどいを抱え無我夢中で会務を執つた日々でしたが、全日教連に集う全国の同志の熱い志に背中を押され、そして何より役員諸氏や会員の皆様の貴重なご助言やご示唆に助けられ、第14回教育研究全国大会を初めて島根の地で開催できたことは、私の生涯忘れ得ぬできごとでした。

社会全体の連帯意識が希薄になつた上に、国・地方とも逼迫した財政状況が続いています。このため、要望事項が以前にも増して実現しにくくなるなど、職員団体にとっては逆風の状況が続いています。しかし、だからこそ今、職員団体の力が重要なのです。一人の力は小さくもろいものですが、組織で交渉・申し入れを繰り返していくことで、風穴を開けることが可能となります。引き続き、組織の拡大・強化・充実のため、勤務校の同輩に積極的にご声掛けいただき加入促進を図っていただくなど、会員の皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

今後は一会員として組織の末長い発展を祈ります。末筆ながら、会員の皆様のご健勝・ご多幸を心より祈念し、感謝の意を抱きつつ退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

## 平成二十一年度 講師研修会のご案内

昨年度の講師研修会参加者はのべ二十五名でした。そのうち、新規採用となつた方は七名でした。この実績を生かし、今年度も講師の皆さんと共に採用試験の対策をしていきたいと思ひます。

今年度の講師研修会は、四回の実施を予定しています。第一回の研修会では、「島根県の求める教師像」についての講話、新規採用者の講話と採用試験に向けて具体的にどう取り組んでいくかを考えます。日程は次の通りです。（別紙参照）

第一回	4/25(土)	「出雲」	第二回	5/31(日)	「出雲」
第三回	6/21(日)	「出雲」	第四回	8/29(土)	「出雲」

☆申し込み・問い合わせは、島教協事務局へ

## 《 第一回 教育講演会のご案内 》

日 時	五月二十四日(日)	十時四十分より
場 所	出雲市民会館	三〇一会議室
演 講 師	野口芳宏氏(植草学園大学教授)	
演 題	「規範意識をどう育てる」	

## 加入促進 キャンペーン

＜加入方法＞

- ①まず加入申込用紙に名前を書いてください。
- ②次に島教協の考え方や活動内容を事務局に問い合わせてください。
- ③事務局へ加入申込用紙を送ってください。